



第3期中間期(2010年9月期)決算 について

2010年11月26日

第3期中間期(2010年9月期)決算 について

1. 決算サマリー（単体）	・・・ 3
2. 損益計算書（単体）	・・・ 4
3. 貸借対照表（単体）	・・・ 5
4. 業務別損益概況（単体）	・・・ 6
5. クレジットコスト・投資損益（単体）	・・・ 7
6. 不良債権の状況（単体）	・・・ 8
7. 金融再生法開示債権の保全状況(単体)	・・・ 9
8. 連結損益計算書・連結貸借対照表	・・・ 10
9. 金融危機対応業務にかかる実績について	・・・ 11

第3期中間期(2010年9月期)決算について

1. 決算サマリー（単体）

①概況

- ◆ 業務粗利益は、2009/9期比66億円減の720億円。
- ◆ 中間純利益は、2009/9期比56億円減の412億円。
- ◆ 与信関係費用は、貸倒引当金等の戻入等により、40億円の益。
- ◆ 株式・ファンド関係損益は、株式等償却の影響により、全体で△96億円。

②危機対応業務の影響

- ◆ 2010/9末の貸出金残高は、危機対応業務への取組の一段落などから、2010/3末比2,380億円減の13兆3,000億円。

③財務健全性の確保

- ◆ 自己資本比率：19.62%
[単体・BaselⅡ基準、速報値]
- ◆ 期間利益の計上等により、2010/3末比0.82ポイント増加。

(単位：億円)	2009/9期 (2010/3期中間期)	2010/9期 (2011/3期中間期)	増減	(参考) 2010/3期 (12ヵ月決算)
業務粗利益	787	720	△ 66	1,199
業務純益（一般貸引繰入前）	628	548	△ 79	882
業務純益（一般貸引繰入後）	628	548	△ 79	882
経常利益	550	417	△ 133	516
中間(当期)純利益	469	412	△ 56	398

与信関係費用（△は費用）	127	40	△87	△41
--------------	-----	----	-----	-----

株式等関係損益（△は損失）	△6	△109	△103	△222
ファンド関連損益（△は損失）	△37	13	51	△35
合 計	△44	△96	△52	△258

(単位：億円)	2010/3末	2010/9末	増減	(参考) 2009/9末
貸出金残高	135,380	133,000	△ 2,380	131,184
総資産	155,672	153,027	△ 2,644	149,655

B I S 比率（自己資本比率）	18.79%	19.62%	0.82%	19.29%
同Tier1比率	23.59%	24.52%	0.93%	24.40%

2. 損益計算書（単体）

(単位：億円)				(参考) 2010/3期 (12ヵ月決算)
	2009/9期 (A) (2010/3期中間期)	2010/9期 (B) (2011/3期中間期)	増減 (B)-(A)	
1 業務粗利益	787	720	△ 66	1,199
2 資金利益	596	652	55	1,193
3 役務取引等利益	58	41	△ 17	147
4 その他業務利益	131	26	△ 104	△ 141
5 営業経費	△ 158	△ 171	△ 13	△ 317
6 業務純益（一般貸引繰入前）	628	548	△ 79	882
7 一般貸倒引当金繰入額（△は繰入）	-	-	-	-
8 業務純益（一般貸引繰入後）	628	548	△ 79	882
9 その他臨時損益（△は費用）	△ 78	△ 131	△ 53	△ 365
10 不良債権関連処理損失	△ 19	△ 19	0	△ 87
11 株式関係損益	△ 26	△ 110	△ 83	△ 231
12 その他	△ 32	△ 2	30	△ 45
13 ファンド関連損益	△ 37	13	51	△ 35
14 経常利益	550	417	△ 133	516
15 特別損益	167	56	△ 110	△ 10
16 貸倒引当金戻入益・取立益等	146	59	△ 87	45
17 投資損失引当金戻入益	20	0	△ 19	9
18 その他	△ 0	△ 3	△ 3	△ 65
19 税引前中間（当期）純利益	717	473	△ 244	506
20 法人税等	△ 248	△ 60	187	△ 107
21 中間（当期）純利益	469	412	△ 56	398

①業務粗利益

- ◆業務粗利益は、2009/9期比66億円減の720億円。
- ◆資金利益は、2010/3末までの残高増加の影響等により増加。
- ◆役務取引等利益は、出融資手数料の落ち込みによりやや減少。
- ◆その他業務利益は、時価変動益の剥落等により減少。

②与信関係費用

- ◆不良債権関連処理損失は、貸出金償却により△19億円を計上。
- ◆特別利益として、貸倒引当金戻入益等59億円を計上。

③株式関係損益・ファンド関連損益

- ◆株式関係損益は、株式等償却の影響で△110億円。
- ◆ファンド関連損益は、+13億円へ黒字化。

④中間純利益

- ◆中間純利益は、2009/9期比56億円減。

	2009/9期 (A) (2010/3期中間期)	2010/9期 (B) (2011/3期中間期)	増減 (B)-(A)	(参考) 2010/3期 (12ヵ月決算)
貸出金等利回り	2.18%	2.09%	△0.09%	2.14%
外部負債利回り	1.51%	1.37%	△0.14%	1.47%
利幅	0.67%	0.71%	0.04%	0.67%
営業経費率	0.27%	0.26%	△0.01%	0.26%
利鞘	0.41%	0.45%	0.04%	0.41%

3. 貸借対照表（単体）

(単位：億円)		2009/9末	2010/3末 (A)	2010/9末 (B)	増減(B)-(A)
1	現金預け金	804	1,283	447	△ 835
2	有価証券	13,542	12,814	13,469	655
3	貸出金	131,184	135,380	133,000	△ 2,380
4	有形固定資産	1,622	1,621	1,561	△ 59
5	支払承諾見返	1,658	1,951	2,228	277
6	貸倒引当金	△ 2,579	△ 2,005	△ 1,668	337
7	その他	3,423	4,627	3,988	△ 638
8	資産の部合計	149,655	155,672	153,027	△ 2,644
9	債券・社債	36,204	37,463	37,197	△ 266
10	借入金	87,408	90,794	89,300	△ 1,494
11	その他	3,781	4,418	3,061	△ 1,356
12	負債の部合計	127,394	132,676	129,559	△ 3,117
13	資本金	11,032	11,811	11,811	-
14	資本剰余金	10,604	10,604	10,604	-
15	利益剰余金	469	398	710	312
16	評価・換算差額等	154	180	341	160
17	純資産の部合計	22,260	22,995	23,468	473

①資産

- ◆総資産は、貸出金残高の減少等により15兆3,027億円に減少。
- ◆有価証券は、国債・社債等を中心に1兆3,469億円に増加。
- ◆貸倒引当金は、不良債権の処理進捗により337億円減少。

②負債

- ◆貸出金残高の減少等に伴い、借入金等を中心に減少。

③純資産

- ◆2010/6の株主総会決議を経て配当実施（△100億円）。
- ◆中間純利益412億円等により純資産は2兆3,468億円。

(参考) 株主資本等変動計算書

(単位：億円)		2010/3末	2010/9期変動額				2010/9末
			配当	中間純利益	その他		
1	資本金	11,811	—	—	—	—	11,811
2	資本剰余金	10,604	—	—	—	—	10,604
3	利益剰余金	398	312	△ 100	412	—	710
4	株主資本	22,814	312	△ 100	412	—	23,127
5	評価・換算差額等	180	160	—	—	160	341
6	純資産合計	22,995	473	△ 100	412	160	23,468

4. 業務別損益概況（単体）

(単位：億円)		2009/9期 (A) (2010/3期中間期)	2010/9期 (B) (2011/3期中間期)	増減 (B)-(A)	2010/3期 (12ヵ月決算)
1	融資業務	703	655	△ 47	832
2	融資損益	584	648	64	1,210
3	償却・引当（ネット）	118	6	△ 112	△ 377
4	投資業務	△ 23	△ 77	△ 53	△ 230
5	投資損益	△ 35	58	93	△ 26
6	償却・引当（ネット）	11	△ 135	△ 147	△ 204
7	役務取引等収支	58	41	△ 17	147
8	その他業務収支	132	44	△ 87	148
9	営業経費	△ 158	△ 171	△ 13	△ 317
10	その他損益(臨時損益等)	5	△ 19	△ 24	△ 75
11	税引前中間(当期)純利益	717	473	△ 244	506
12	法人税等	△ 248	△ 60	187	△ 107
13	中間(当期)純利益	469	412	△ 56	398

(注) 業務分野の区分表記につきましては、経営管理上のものです。

① 融資業務

◆ 融資業務については、融資損益が2009/9期比伸長した一方、償却・引当（ネット）が貸倒引当金戻入益の同比減少等により、同比△47億円となる655億円の利益を計上。

② 投資業務

◆ 投資業務については、投資損益がファンド関連損益を中心に改善、黒字を計上したものの、償却・引当（ネット）の影響により77億円の赤字。

③ 役務取引等収支・その他

◆ 役務取引等収支は、出融資手数料収入の落ち込みにより、2009/9期比減少。
◆ その他業務収支は、時価変動益の剥落等により、2009/9期比減少。

5. クレジットコスト・投資損益（単体）

(単位：億円)		2009/9期 (2010/3期中間期)	2010/9期 (2011/3期中間期)	2010/3期 (12ヵ月決算)
1	与信関係費用（△は費用）	127	40	△ 41
2	貸倒引当金繰入(△) または戻入	138	22	△ 36
3	偶発損失引当金繰入(△) または戻入	—	21	△ 28
4	貸出金償却	△ 19	△ 19	△ 24
5	償却債権取立益他	8	16	46
6	株式・ファンド関係損益	△ 44	△ 96	△ 258
7	株式等関係損益	△ 6	△ 109	△ 222
8	投資損失引当金繰入(△) または戻入	20	0	9
9	株式等償却	△ 8	△ 135	△ 213
10	株式等売却損(△)益	△ 18	25	△ 18
11	ファンド関連損益	△ 37	13	△ 35
12	ファンド関連利益	32	48	70
13	ファンド関連損失	△ 70	△ 34	△ 105

①与信関係費用

- ◆与信関係費用は全体で40億円の益。
- ◆貸倒引当金は差引22億円を戻入。
- ◆コミットメントラインに対する偶発損失引当金は戻入により21億円の益。
- ◆貸出金償却は△19億円を計上。
- ◆償却債権取立益16億円を特別利益に計上。

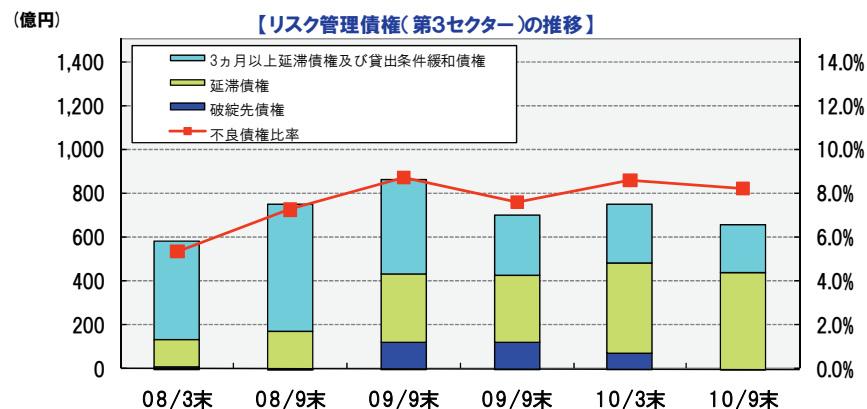
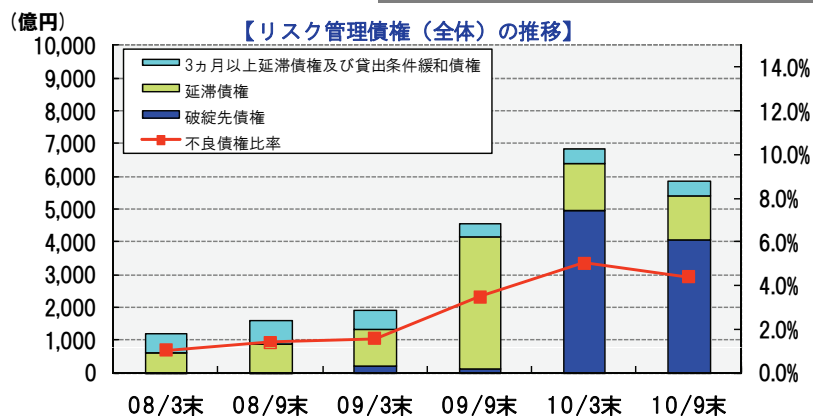
②株式・ファンド関係損益

- ◆株式・ファンド関係損益は全体で△96億円。
- ◆株式等関係損益は株式等償却の影響で△109億円。
- ◆ファンド関連損益は+13億円へ黒字化。
ファンド関連利益は伸長し、ファンド関連損失は低減。

6. 不良債権の状況(単体)

- ◆ リスク管理債権残高、同不良債権比率ともに、2010/3末比減少。
- ◆ 第3セクター向け債権については、昨今の経済情勢等を反映し同リスク管理債権が2010/3末比減少。同不良債権比率も2010/3末比減少。

(単位：億円)		2009/9末	2010/3末 (A)	2010/9末 (B)	増減 (B)-(A)
	破綻先債権	129	4,976	4,051	△ 924
	延滞債権	4,007	1,407	1,350	△ 56
	3ヵ月以上延滞債権 及び貸出条件緩和債権	433	437	431	△ 5
	リスク管理債権 (A)	4,569	6,821	5,834	△ 987
	貸出金残高 (B)	131,184	135,380	133,000	△ 2,380
(A)/(B)		3.48%	5.04%	4.39%	△0.65%
向セ第 ク タ け 3	リスク管理債権 (C)	701	749	661	△ 87
	貸出金残高 (D)	9,213	8,719	8,038	△ 681
	(C)/(D)	7.61%	8.59%	8.23%	△0.36%



7. 金融再生法開示債権の保全状況(単体)

- ◆金融再生法開示債権残高、同不良債権比率ともに、2010/3末比減少。なお、同不良債権比率は4.32%（2010/3末：4.97%）。
- ◆金融再生法開示不良債権に対する保全率は、引き続き高水準を堅持。

①金融再生法開示債権の状況（部分直接償却実施後）

(単位：億円)	2009/9末	2010/3末 (A)	2010/9末 (B)	増減 (B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	141	5,023	4,092	△ 931
危険債権	4,033	1,380	1,332	△ 48
要管理債権	434	437	432	△ 6
開示債権合計	4,608	6,841	5,856	△ 985

②保全率

(単位：%)	2009/9末	2010/3末 (A)	2010/9末 (B)	増減 (B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	100.0	100.0	100.0	—
危険債権	100.0	100.0	100.0	—
要管理債権	92.3	88.5	87.6	△0.9
開示債権合計	99.3	99.3	99.1	△0.2

③その他債権に対する引当率

(単位：%)	2009/9末	2010/3末 (A)	2010/9末 (B)	増減 (B)-(A)
要管理債権以外の要注意先債権	8.8	11.0	8.8	△2.2
正常先債権	0.0	0.1	0.1	0.0

8. 連結損益計算書・連結貸借対照表

- ◆2010/9末の連結子会社は15社(対2010/3末比+2社)、持分法適用関連会社は14社(対2010/3末比±0社)。非連結、持分法非適用の子会社・関連会社を含めると合計は132社(対2010/3末比±0社)。
- ◆当行単体と連結グループでの損益・財政状態の差異は、従来同様僅少であり、損益計算書(中間純利益ベース)で11億円、貸借対照表(純資産の部ベース)で260億円の差にとどまる。

(単位：億円)		2010/9期 (2011/3期中間期)	(参考) 当行単体	連単差異
1	連結業務粗利益	732	720	11
2	資金利益	665	652	13
3	役務取引等利益	40	41	△ 0
4	その他業務利益	25	26	△ 0
5	営業経費	△ 176	△ 171	△ 4
6	連結業務純益(一般貸引繰入前)	555	548	7
7	一般貸引当金繰入額(△は繰入)	-	-	-
8	連結業務純益(一般貸引繰入後)	555	548	7
9	その他臨時損益(△は費用)	△ 132	△ 131	△ 0
10	不良債権関連処理損失	△ 19	△ 19	-
11	株式関係損益	△ 118	△ 110	△ 8
12	持分法による投資損益	11	-	11
13	その他	△ 6	△ 2	△ 3
14	経常利益	423	417	6
15	特別損益	67	56	11
16	貸倒引当金戻入益・取立益等	67	59	7
17	投資損失引当金戻入益	4	0	3
18	その他	△ 3	△ 3	△ 0
19	税引等調整前中間純利益	490	473	17
20	法人税等	△ 62	△ 60	△ 1
21	少数株主利益	3	-	3
22	中間純利益	424	412	11

(単位：億円)		2010/9末	(参考) 当行単体	連単差異
1	現金預け金	560	447	112
2	有価証券	13,674	13,469	204
3	貸出金	132,721	133,000	△ 279
4	有形固定資産	1,816	1,561	254
5	支払承諾見返	2,198	2,228	△ 30
6	貸倒引当金	△ 1,689	△ 1,668	△ 20
7	その他	4,008	3,988	20
8	資産の部合計	153,290	153,027	262
9	債券・社債	37,197	37,197	-
10	借入金	89,330	89,300	30
11	その他	3,034	3,061	△ 27
12	負債の部合計	129,561	129,559	2
13	資本金	11,811	11,811	-
14	資本剰余金	10,604	10,604	-
15	利益剰余金	732	710	21
16	評価・換算差額等	383	341	41
17	少数株主持分	196	-	196
18	純資産の部合計	23,729	23,468	260

9. 金融危機対応業務にかかる実績について

- ◆ 2008年10月1日：指定金融機関として危機対応業務を開始
- ◆ 2008年12月11日：金融危機対応融資業務を開始（当該業務実施期間は2011年3月末日まで）※1
- ◆ 2009年1月30日：金融危機対応業務としてのCP購入を開始 ※2
- ◆ 2009年9月24日：総額1,032億32百万円の増資
- ◆ 2010年3月23日：総額779億62百万円の増資
- ◆ 2010年9月末時点での危機対応業務関連累計融資額は3兆2,730億円（914件）※3
- ◆ 同時点での損害担保契約付累計融資額は2,357億円（36件）※4

※1 当初期間より1年間の延長措置。

※2 2010年9月末時点での累計CP購入額は3,610億円（68件）

※3 2008年12月以降の危機対応業務としての累計融資額であり、日本公庫からの信用供与を受けた金額実績。

※4 日本公庫へ申込予定のものを含む。

